



宮崎県物産貿易振興センター NEWS

Miyazaki Prefecture Products Trade Promotion Center News Paper

Vol.36

第 22 回

日向
自慢

みやざき展

高島屋大阪店

去る3月14日から20日までの7日間、高島屋大阪店において、「第22回日向自慢みやざき展」を開催しました。

▲ オープニングプレゼントで「完熟きんかん」を配りました

今回「春爛漫の宮崎の「海幸、山幸」をお届けします。」というテーマで、豊かな農林水産物に恵まれた「食の王国みやざき」の魅力と季節感をアピールしました。

出展企業は食品35社、酒類11社、工芸品12社の合計58社。前回は1月の開催でしたが、今回は高島屋大阪店の増床オープン1周年のアニバーサリー期間の開催という



こともあり、県人会などの宮崎ゆかりの方々や宮崎ファンの皆様をはじめ、たくさんの方をいただきました。

特に初日は、朝の情報テレビ番組での紹介や本県出身のシェフ川越達也氏の来場などの効果で盛況で、その後も最終日までますますの出足がありました。

売上も7,028万円と目標額の7,000万円以上を達成することができました。

今回のみやざき展の開催により、関西地域の方々に宮崎の県産品の魅力をアピールするとともに、豊かな自然や観光地をPRできたと考えております。

今後とも、より充実した魅力ある物産展を開催し販路拡大に努めてまいりますと考えております。

出展企業の皆様には、大変お世話になりました。（企画課 松吉）

3月27日に今年度第3回目の理事会を開催しました。

今回の理事会では、入会審査、平成24年度のセンター運営方針、暫定の当初予算案、支部の登記抹消について審議を行うとともに、中期経営計画、公益法人移行等について報告しました。

入会審査については、5社の企業の入会申請があり、審議の結果全ての入会が承認されました。

次年度のセンター運営方針については、アンテナショップにおける販売強化やオンラインショップなど時代にあった販売方法の実施などにより、事業執行のための財源確保を図るとともに、組織の活性化に努め、より一層積極的な県産品のPR・販売に努めること

TOPICS

酒造組合から販促パネルが提供

宮崎県酒造組合から酒類の販促パネルの提供をいただきました。早速、みやざき物産館 KONNE と新宿みやざき館 KONNE に焼酎・清酒の集合写真の大きなパネルや醸造課程の解説パネルを飾らせていただきました。

「焼酎王国みやざき」の魅力をお客様に伝えるために、役立てさせていただきます。ありがとうございました。

▲ みやざき物産館 KONNE お酒コーナー

▼ 新宿みやざき館 KONNE お酒コーナー

毎度ありがとうございます！

センター職員紹介

今年4月よりみやざき物産館 KONNE で販売員として勤務させていただいております。

毎日、大勢の観光客のお客様や帰省された方々が「宮崎の思い出」や「ふるさとの自慢」を求めてご来店くださいます。

私たちが買い求めたいているのは単なる商品ではなく、お客様の「心」や「気持ち」だと思っております。

お客様の「想い」に少しでも添えるよう、商品知識を身につけ「おもてなしの心」でご満足いただける対応を心がけたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

営業課 三輪 京子

新宿 KONNE に籍を置いて以来、主に営業支援としての業務に携わっております。営業支援と言えば体裁はいいのですが、いわゆる何でも屋です。群雄割拠の首都圏で宮崎の関心度を高めるためには、まず新宿店のファンになってもらうこと。そのために魅力ある店舗であること。この目標を実現するためのよろず屋だと思ふことにして筆を執っている今日このごろです。

新宿みやざき館 KONNE 高野 正 仁

（上司からのコメント）

三輪さんは落ち着いた雰囲気、人との接し方も柔らかく、癒されます。

豊かな経験を店舗運営にも活かしてくださることを期待しています。

（営業課 牧野）

（上司からのコメント）

高野さんには KONNE の頭脳をお願いしています。KONNE のアイデアはここから生まれます。

（新宿みやざき館 KONNE 高 林）

会員の皆様からのコラム・ご意見等を募集しています！

会員の皆様からの物産貿易振興センターに対するご意見や、商品開発、貿易等につながるエピソードなどをお待ちしております。体裁は自由です。FAX、郵便またはメールでどうぞ。



新宿みやざき館 KONNE 通信



寒さ厳しいこの時期の営業は思うようにいかない部分が多く苦戦の連続でしたが、この2、3月の営業では復調の兆しが垣間見られました。この営業月では大きな企画が2つあり集客力には期待が持てました。1つは、宮崎県の魅力を体感してもらう「みやざき weeeeek」。

2つ目が「大創業祭」。weeeeek では情報発信拠点として集客力が向上。停滞気味な基調を改善できました。一方、大創業祭では粗品、抽選、ポイントアップの期間販売を中心に展開。中でも物産抽選会は多数で参加いただき、特に会場を2Fに設置し



たこともあり、この機会に2F売場をPRできたことは大きなプラス要因となりました。また、これら企画にご協力いただきました会員様にも感謝致します。4月以降は連休などモチベーションの多い時季となります。この季を生かし宮崎の物産品、延いては宮崎県の周知を広げていけるよう、新宿みやざき館 KONNE 自身がさらに魅力ある空間であるよう取り組む次第です。



新商品開発支援事業の報告

新商品開発支援事業では、宮崎県産の農林水産物を活用した新しい商品開発に取り組むという意欲的な企業に対して、当センターが委嘱する県産品アドバイザーを招き、技術指導等を受け、商品化に向けた支援をするものです。

平成23年度は、8企業（団体）に対して通年指導を行いました。始めは「熱意はある」「素材はある」「設備はある」「技術はある」がそれぞれバラバラで、何をどうすればよいかははっきりしていないため、「何を作りたいのか」「どこで売りたいのか」「誰に売りたいのか」など、商品を作る前段の作業が必要な場面もありました。

アドバイザー指導は、約2ヶ月に1度行われ、目的や方向性が徐々に明確になり、これから作る商品が販売される姿を想像しながら試作品にチャレンジし、またアドバイザーからの指導に基づき繰り返し改善していくことで、3月には各社とも新商品の目処が立ち、一部では販売まで行うことが出来ました。

この事業で大事だと感じたことは、人と人との関わりが「もの作り」に生かされる事です。指導いただくアドバイザーやチャレンジされる企業だけでなく、県農政部局には農産物の情報やマッチングの相手を探し



▲ 新商品販売会の様子

ていただいたり、食品開発研究機関には水分活性やpH測定など専門的なアドバイスをいただいたことで、これまで出来なかった効果が生まれ、食に係わる上で大変重要な機会であったと感じています。

アドバイザーや企業の皆様、各分野でご支援・ご協力いただきました皆様、本当に一年間ありがとうございました。

平成24年度も引き続き取り組んでまいりますので、何卒よろしくをお願いいたします。

（営業課 鬼東）

FOODEX JAPAN 2012



3月6日から9日までの3日間、千葉の幕張メッセ国際展示場で開催された FOODEX JAPAN 2012。国内外の流通関係者約7万人が来場する大規模展示商談会において宮崎県の単独ブースを設置し宮崎の食をアピールしました。

宮崎県ブースには食品11社、酒類1社の12社が参加しました。

参加企業におかれては、新商品の発表やテストマーケティング、市場ニーズの

把握や情報収集、直接の商談、販路の拡大など、目的は様々でしたが、今回の商談会の機会を十分活用され、それぞれの成果を得てこられたようです。

今後も県内企業の販路開拓・拡大を支援するため、商談会参加への支援を行っていきますので、積極的な参加をお願いいたします。

（企画課 松吉）

『元気な日本』展示会 in 上海・香港に参加



▲ 焼酎試飲コーナー



▲ 着物着付け体験コーナー

去る2月17日（金）から26日（日）、中国の上海マートで開催された「元気な日本展示会 上海会場」に九州合同でブースを出展しました。展示会場では、37の地方自治体のブース、70を超える日本企業ブース、ミニステージが設置されたほか、各種の日本食品の試食が行われました。また、盛り上がりがありました。宮崎県ブースでは観光案内に加え、香港で入手可能な宮崎県産品を中心に展示、試飲試食のPRを行いました。一部商品にはバイヤーからの商談依頼もあり、今後の販路拡大に期待が持たれる有意義なPR活動が出来ました。

また、3月23日（金）から27日（火）には、香港九龍 KITEC で開催された「元気な日本展示会 香港会場」に宮崎県ブースを出展しました。こちらも上海会場同様、様々なイベントが開催され、こちらも大いに盛り上がりがありました。宮崎県ブースでは観光案内に加え、香港で入手可能な宮崎県産品を中心に展示、試飲試食のPRを行いました。一部商品にはバイヤーからの商談依頼もあり、今後の販路拡大に期待が持たれる有意義なPR活動が出来ました。



▲ 九州ブース

た、特設ステージが設けられ、日本のポップカルチャーを紹介し、大いに盛り上がりしました。主催者によりまず、一般開放された24、26日の3日間を予想を大幅に上回る延べ8万人の来場者がありました。九州合同ブースでは焼酎の試飲、観光パンフレットの配布、特産品の展示、着付け体験コーナー等盛り沢山の内容で、会場内でもひとときを賑わいました。